

各 位

会 社 名 株式会社タカトリ
代 表 者 名 代表取締役社長 増田 誠
(コード番号 6338 東証二部)
問 合 せ 先 取締役管理本部長兼経営管理部長
岡島 史幸
(TEL 0744-24-8580)

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、取締役会の実効性を高め、取締役会の機能向上を図る事を目的とし、取締役会の実効性に関する評価を行いましたので、その結果の概要について下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 評価の方法

次の項目について、取締役及び監査役計 9 名に無記名の自己評価アンケートを実施し、各項目について 4 段階評価とともに自由記入欄を設けて自己評価を実施しました。

【アンケートの項目】

- (1) 取締役会の構成（構成人数、多様性、社外取締役の人数・割合等）
- (2) 取締役会の運営（開催頻度、情報提供、議論の活発度、会議の雰囲気等、議題内容）
- (3) 社外役員に対する情報提供（事前説明、内容及び量）

2. 当社取締役会による評価結果の概要及び課題

(1) 評価結果の概要

以下の評価結果から、全体的な取締役会の実効性は確保されていると評価している。

- ① 取締役会における実質的な議論を確保する観点から適切な員数を確保している。
- ② 取締役会における各審議項目についての審議時間は十分に確保している。
- ③ 取締役会資料は、必要な情報が網羅され、わかりやすく整理された内容及び適切な分量となっており、適切な情報提供が確保されている。

(2) 評価結果から抽出された課題

取締役会の実効性を更に高めるために取り組むべき課題として、以下の課題を抽出しました。

- ① 取締役会資料の配布時期は、事前に内容を検討して頂くための十分な時間を確保することを考慮する。
- ② 社外役員に対して、当社の直面する経営課題・コンプライアンス上の問題に関する情報を十分に提供する。
- ③ 審議に際して、各取締役が有する知識・経験・能力を活かした多角的な検討をする。

3. 今後の対応

当社は、上記評価結果を踏まえ、取締役会の実効性の更なる向上を目指し、今後は抽出された課題の改善に努めてまいります。また、実効性の評価を有効なものとするため、評価の方式、質問内容、課題抽出などの評価プロセスの改善も検討してまいります。

以上